

設立十周年のあゆみ

(社)錦江町シルバー人材センター

平成二十二年第一回通常総会と合わせて

設立十周年記念式典を開催

◆設立の経緯

当センターは、高齢者の社会参加の増大と生きがい、仲間づくりにつながる条件と環境を創ることを目的に、平成十二年四月に会員数九十六名で「大根占町シルバー人材センター」として設立。その後、平成十四年四月「田代町シルバー人材センター」設立。平成十七年四月に、市町村合併により、両センターも統合し「錦江町シルバー人材センター」として会員数二百六名で新たなスタートをしました。また、統合を期に法人化を進めて、翌年の平成十八年四月より社団法人として運営しております。

◆組織活動

平成十九年一月に会員相互の連帯意識と親睦を基調にセンターと会員との緊密な連絡体制を整え、積極的な意欲を持って事業効果を高めるために地域班を設置。現在は各地区班ごとに空き缶拾いや公園の除草等のボランティアを行い、その後グラ



ウンドゴルフを伴って地域会員の交流を深めています。十月十五日の「シルバーの日」も班長を中心に、ボランティア活動を行っています。

また、平成十九年四月より会員相互活動及び福利厚生の上を目的の会員互助会を立ち上げ、給付事業や各同好会（グラウンドゴルフ、旅行、カラオケ、ゲートボール）活動を行っています。

設立十周年を迎え、平成二十一年度の実績は契約金額五千八百四十万、会員数百七十三名の小規模センターであります。

◆センターの特色

本町は企業が少なく、農業が主の町で作物では、早掘りバレイシヨ、

茶、煙草、干大根、サツマイモ、インゲン、高菜等で三月から五月にかけての早掘りバレイシヨ収穫の発注が特に多いです。

公共事業については、町当局の理解もあり、現在では大半の作業をシルバー人材センターで受注しており、契約金額の構成比で五十%以上を占めています。

平成二十年四月からは一般労働者派遣事業も開始しています。

平成二十二年五月第一回通常総会と合わせて設立十周年記念式典及び



祝賀会を盛大に開催することができましたことは、町当局をはじめ連合会等、関係各位のご指導、ご支援並びに地域住民のご理解の賜であると

深く感謝申し上げます。

◆今後のセンター運営

政権交代、公益法人制度改革や行政刷新会議の事業仕分けによる補助金の予算削減等、シルバー事業の運営態も厳しい状況に置かれています。

今日の厳しい経済情勢の中、「自主・自立、共働・共助」の基本理念を再認識し、役員全員が一体となって地域社会の期待と信頼に応えられるよう事業推進に努めて参りたいと思っておりますので、今後とも皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。

